

# 森林環境教育プログラム LEAF ローカルインストラクター研修 In 新潟・上越

【対 象】 現在既に活動フィールドのある方で、今後 LEAF を積極的に取り入れてくださる方、

また以下の条件のいずれかを満たしていることが参加条件となります。

※参加条件を満たさない場合は「オブザーバー(申込書参照)」でご参加ください。

- 環境教育に携わっており、かつ、ご自分の活動フィールドのある方。
- 自然体験活動などを行う団体に所属されており、環境教育も取り入れて行こうと思われる 方、かつ、ご自分の活動フィールドのある方。
- ◆ 林業に携わっており、活動のフィールドをお持ちで、かつ、今後環境教育に携わっていきたい方。

【開催日時】 11月1日(金)13:00~17:00

11月2日(土) 9:00~16:30 雨天決行

【会 場】 上越市くわどり市民の森 上越市大字西谷内地区(TEL 090-5775-1208)

### 【集合場所および時間】

① J Rをご利用の場合

「JR直江津駅 改札前」 <11月1日(金)11時40分集合>

②お車で直接会場へ集合される場合

「くわどり湯ったり村第二駐車場」 **<11月1日(金)12時30分集合>** 

【参加費】 ①直江津駅からの送迎を利用される方 2,500円(含 保険料、2日目昼食)

②直接現地に集合される方 1,500 円

**1,500 円**(含 保険料、2 日目昼食)

- ※ 1日目終了後、懇親会を予定いたしております。懇親会費用は別途現地にてお支払ください。
- ※ 宿泊が必要な場合は宿泊場所を手配いたします(1 泊朝食付き 7,000 円程度)。宿泊 料金は直接現地にて各自お支払ください。
- 【主 催】 一般社団法人 FEE Japan 国際環境教育基金 かみえちご山里資源機構株式会社
- 【協 力】 特定非営利活動法人 グリーンサンタ基金



【主な携行品】 下記を参考に、その他個人装備は各自ご準備下さい。

- □動きやすい服装 □筆記用具 □雨具
- □宿泊が必要な方はその旨ご準備ください
  - ※ 2 日目に参加者の方々にプログラムを実践していただきます。ご自身のプログラムに 必要な備品はご準備ください。
  - ※ 初日(1日)の昼食は各自で持参、もしくはお済ませの上、集合下さい。

#### 【研修内容】

### 11月1日(金)

12:30~13:00 受付

LEAF 研修 FEE と LEAF についてのプレゼンテーション

- FEE および LEAF について
- 現在までの事例紹介、日本での取り組み状況について
- 林業の場から見た日本で LEAF を広める意味について

14:30~15:30 翌日の実践場所下見

15:30~17:00 インストラクターによる実践 質疑応答随時

17:00 1日目まとめ、後解散

### 11月2日(土)

(08:20 宿泊者ホテル発)

09:00~12:00 参加者による実践 質疑応答随時

12:00~13:00 昼食

13:00~15:00 参加者による実践

15:00~16:30 全体のまとめとふりかえり

今後の進め方など

16:30 解散

### 【交通案内】

国道8号線・有間川信号より山手に入り20分。(集合: くわどり湯ったり村第二駐車場) 電車利用の場合は、JR直江津駅より送迎

> 越後湯沢方面から 越後湯沢発 10:48 特急はくたか 6 号 直江津着 11:37 金沢方面から 金沢発 9:13 特急 はくたか 7 号 直江津着 10:58





## **黒黒** パスで・・・

「直江津駅」~「くわどり湯ったり村」間を定期 バスが運行しております。便数が少ないため、 時間をご確認のうえ、ご利用下さい。

### → お車で・・・・

国道8号線・有間川信号より車で15分

- ・北陸自動車 上越I.C.より45分
- ·上信越自動車道 上越高田I.C.より1時間
- ・北陸自動車道 名立谷浜LC.より30分 ※場内は車の乗り入れ禁止です。

### ■上越市くわどり市民の森■

管理棟携帯電話:090-5775-1208

メールアドレス: J-shiminnomori@aw6.mopera.ne.jp HPアドレス: http://kuwadorishiminnomori.web.fc2.com

- ●開場期間:毎年4月29日~11月14日
- ●開場時間:9:00~17:00

(月曜日および祝祭日の翌日は、施設点検日のため

管理棟には入れません)



## 参加申込書

## 送付先(FAX)025-545-0203

かみえちご地域資源機構 三浦宛

実は

■ お問い合わせ先

かみえちご地域資源機構株式会社 担当:三浦 絵里

〒942-0081 新潟県上越市五智 2-102-1

 $TEL/FAX: 025-545-0203 \qquad E-mail: k-kiko@mirror.ocn.ne.jp$ 



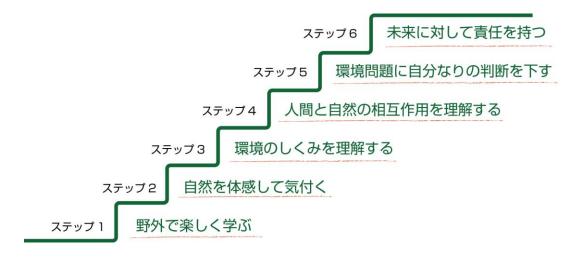
## ■LEAF とは

LEAF は森林業界が森林産業の普及啓発のために開発したプログラムで、子どもたちの環境意識の向上と環境教育に関わる教師の育成を目的としています。LEAF の原型となるプログラムは、1983 年に北欧で開発され、その後北欧諸国で行われてきた他の森林教育と連携しながら、プログラムのビジョンやミッションを確立させ、1999 年に LEAF として本格的に始動しました。2000 年には国際 NGO 環境教育基金(FEE)のプログラムのひとつとなり、さらに活動の幅を広げています。LEAF は現在、ノルウェーの Forest Extension Institute の統括のもと、FEE/LEAF のメンバーである 20 カ国で実施されている国際的なプログラムです。

LEAF では人間が持続可能な生活を送る上で、森林が重要な役割を担っていることを子どもたちに知ってもらい、学んでもらうことをビジョンとして掲げています。多層的、復層的に森林を知ることができるよう、プログラムは文化的、生態学的、経済的、社会的な森林の役割について考える内容となっています。

### ■LEAF の6つのステップ

LEAF では子どもたちに環境について考えてもらい、行動にうつすことが出来るよう、6 つのステップに基づいてプログラムを組んでいます。



### プログラムを実施するにあたって

- 森や自然の中での実際の体験を必ず取り入れてください
- 森での経験を可能な限り、学校の日々の授業に反映させてください。
- 生徒が感じたさまざまな疑問に対し、解答を与えるのではなく、生徒が自ら答えを導き出せるよう にサポートしてください。
- LEAF は正しい答えをだすことが目的ではありません。さまざまな意見の違いから学ぶこと、同じ意見に共感することなど、どんな意見でも自由に発言できる雰囲気を作ることがたいせつです。



### ■ LEAF は

- 1. 文化的、生態学的、経済的および社会的に関わっている森林の役割すべてについて考えさせる
- 2. 森林の文化的、生態学的、経済的および社会的役割のバランスを理解できる
- 3. 子どもたちが自ら気付き、考え、関わっていく
- 4. 知識を共有し合うことで、自らが他に影響を与えることのできる存在であることを認識し、また他から知識を与えられることで成長する喜びを体験できる。

## ■LEAF のインストラクター

日本における LEAF インストラクターは現在次の2つのカテゴリーに分けられます。

- LEAF ナショナルインストラクター (国内で LEAF インストラクターとして活動可能)
- LEAF ローカルインストラクター (地域で LEAF インストラクターとして活動可能)

### ■LEAF ローカルインストラクターについて

今回の LEAF 研修にて FEE Japan より認定を受けた方は今後 LEAF ナショナルインストラクターの指導の元、 LEAF ローカルインストラクターとして活動することが可能です。

ご自身の所属団体内がおこなう活動において LEAF を導入することが出来ます。また、事前に FEE が認めた場合、ご自身の活動拠点近隣で、活動を行うことが可能です。

また、FEE からの依頼により、全国の学校での活動にインストラクターとして参加していただく場合もあります。※FEE からの依頼の場合は FEE が交通費を負担いたします。

※なお、各インストラクターは FEE/LEAF のプレゼンテーション、ロゴを使用できます。

\_\_\_\_\_\_

森林環境教育プログラム LEAF ローカルインストラクター研修 In 新潟・上越は子どもゆめ基金の助成を受けて開催されます。



\_\_\_\_\_